ビジョン VISION

人材育成を通じて、豊かな未来社会の実現を目指します

ミッション MISSION

1. 未来を担う子どもたちの能力開発を支援します
2. 未来のための教育の進化と、教育者の成長に貢献します
3. グローバルに活躍するリーダーの育成に貢献します

理事長挨拶 MESSAGE

日産財団は、我が国の科学技術の発展を目指し1974年に設立され、学術研究支援と、科学技術立国の基盤たる人材育成支援に注力して参りました。今日、VUCA（変化が大きく、不確実で、複雑で、曖昧な）の時代にあって、未来を切り開く人材を、学校のみならず、産業界、地域、家庭が境界を越えて育成していく必要性を強く感じています。

日産財団は、人材育成を通じて、豊かな未来社会の実現に、少しでも、お役に立ちたいと考え活動を続けて参ります。皆様の温かいご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

理事長　小枝　至

役員・評議員、選考委員名簿 COMMITTEE

「2020年7月1日現在」

役員

理事長	小枝　至	日産自動車㈱　名誉顧問
副理事長	久村 春芳	日産自動車㈱　フェロー
常務理事	原田 宏昭	公益財団法人日産財団　常務理事
理 事	加納　圭	滋賀大学　准教授
	川越 至桜	東京大学生産技術研究所 准教授
	西本 清一	京都市産業技術研究所　理事長
	美馬 のゆり	公立はこだて未来大学　教授
	山崎 繭加	華道家
監 事	太田 建司	公認会計士
	佐藤 晃一	日産自動車㈱法務室　弁護士

評議員

評議員	井上 光昭	井上公認会計士事務所 代表
	大神 希保	日産自動車（株）グローバルコミュニケーション本部 グローバル広報企画部　部長
	加藤 毅	筑波大学 准教授
	黒田 玲子	中部大学先端研究センター　特任教授
	塚本 恵	キャタピラージャパン合同会社 代表執行役員
	土井 三浩	日産自動車(株)総合研究所 アライアンスグローバルダイレクター
	羽鳥 賢一	一般社団法人大学技術移転協議会 事務局長

選考委員

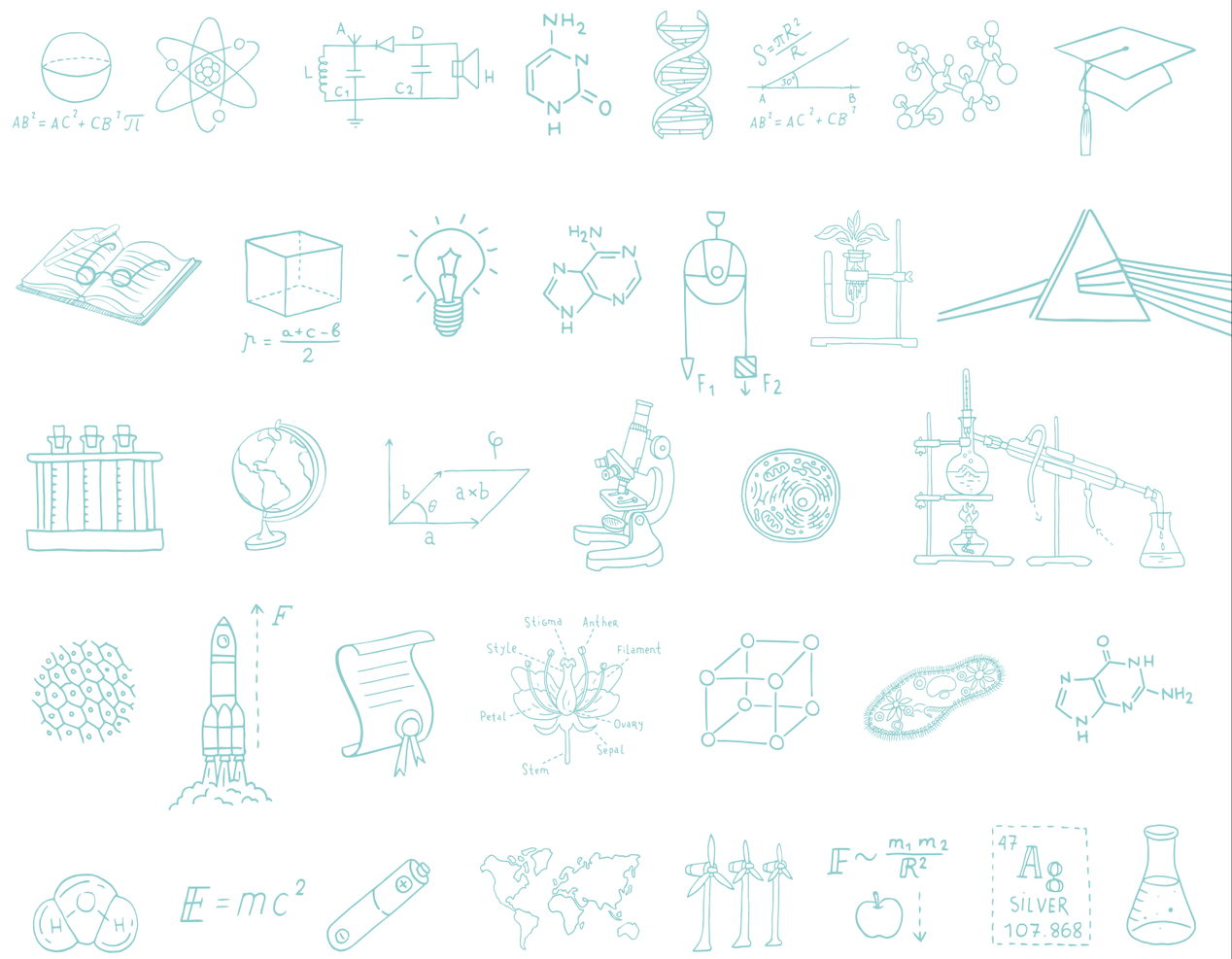
選考委員長	長谷部 伸治	京都大学国際高等教育院 特定教授
選考委員	小野瀬 倫也	国士舘大学 教授
	加藤 圭司	横浜国立大学 教授
	加藤　毅	筑波大学 准教授
	千葉 養伍	福島大学 教授
	新倉 治	日産自動車（株）研究企画部　部長
	人見 久城	宇都宮大学 教授
	森藤 義孝	福岡教育大学 教授

公益財団法人
日産財団
NISSAN GLOBAL FOUNDATION

〒220-6212
横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズタワーC棟12F
http://www.nissan-zaidan.or.jp/

NISSAN GLOBAL FOUNDATION

公益財団法人 日産財団 2019年度 活動報告



理科教育助成　SUPPORT FOR SCIENCE EDUCATION

子どもたちの科学的思考力を高める教育実践や、教師の指導力を高める授業研究に助成します。助成の対象は神奈川県、福岡県、栃木県、福島県の教育委員会から推薦を受けた各県の小学校、中学校や研究会などの団体で、毎年35件に助成しています。助成期間は2年間、助成金は70万円です。

助成を受けた学校や団体は、実験機材やICT機器を充実させるなど、様々な方法で理科教育の充実を図っています。

理科教育賞　SCIENCE EDUCATION AWARD

理科教育助成において優れた成果をあげ、かつ、波及効果が期待できる実践を各県から1件選出。選出された学校や団体には、贈呈式で成果を発表していただき、最も優れた学校や団体には大賞を、他の学校や団体には理科教育賞を授与します。

第7回受賞【2019年度】

大賞

神奈川県　横浜市立三ツ沢小学校

『「自らかかわり」「考えを深め合う」子どもの姿を求めて』
～体験活動と言語活動が充実する単元づくりと授業づくり～

理科教育賞

栃木県
下野市立古山小学校

『サイエンスコミュニケーションによる
理数教育の授業デザイン』

理科教育賞

福岡県
飯塚市立飯塚東小学校

『情報活用能力における思考力・判断力・
表現力を身に付けさせる授業づくり』
～知識構成型ジグソー法とプログラミング学習を通して～

理科教育賞

福島県
いわき市立小名浜第一小学校

『科学的な思考力・判断力を高める
理科学習指導の工夫』

ポスターセッション賞

神奈川県
川崎市立中学校教育研究会理科部会

『自ら学ぶ意欲を高め，
科学的な思考力・表現力を育成する理科教育』
～主体的・対話的で深い学びを目指す理科授業～

リカジョ賞　RIKAJO AWARD

科学技術分野の未来を担う理系女子のタマゴとなる理科好きの女子（リカジョ）の育成を目指して設立されました。女子児童・生徒の理系分野への興味・関心が深まったと評価できる取り組みを表彰しています。生活科や理科などの授業改善、科学部などのクラブ活動、教育機関・企業・NPO 法人のアウトリーチ活動やイベント活動などを対象としています。

リカジョ賞は、
内閣府男女共同参画局の
後援を頂いています。

第2回受賞【2019年度】

グランプリ

和歌山信愛中学校・高等学校　教諭　酒井　慎也　氏

『女子校から未来の科学者を育成する』～理科好きリカジョ育成プログラムWSP～

準グランプリ

チーム
チョコレイト・サイエンス

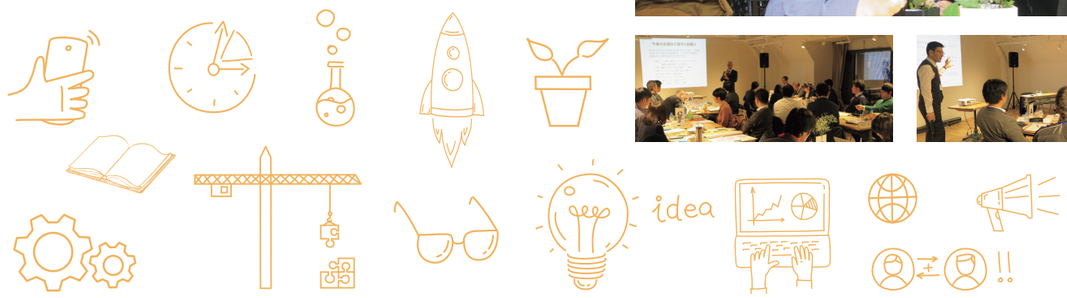
『チョコレイト・サイエンス
－物理で美味しさをデザイン－』

準グランプリ

学校法人大谷学園
大谷中学校・高等学校　科学部

『独自製作した装置を使って
科学イベントで実験を披露し
科学への興味関心を高める諸活動』

未来のリーダー教室　FUTURE TALENT

アート・未来を見据えたビジネス・リーダーシップアカデミアという異なるフィールドからの知見を取り入れ、未来のリーダーに求められる資質について考え学び合う場を、超スマート社会（Society5.0）を生きる人たちに向けて提供することを目的とし、今年度スタートしました。

12月に実施した教員向けのプログラムでは、ご参加いただいた幼稚園から小中高校までの教員および教育委員会の方20名が大変活発な議論を交わしました。